

# 東海第二原発廃炉！大型ポスターの村内に貼り出しにご協力を！

参加出来る方は、11月30日（水）9時～ 川崎勝雄氏宅 集合乞う！

東海村の村内に、「東海第二原発廃炉」大型ポスター（A2版）の貼り出し日程が決まりました。大型ポスターは100枚以上あります。

このポスターは、6月の県平和委員会大会で東海村内に貼り出すことが提起されました。東海村平和委員会は、10月の平和宣伝行動が終了した後、特別に3日間設定して、近隣の会員の協力も得て、村内で「東海第二原発再稼働反対・廃炉」の宣伝カーによるキャンペーン、スポット演説を行いました。

その後11月7日（月）、東海村平和委員会の川崎さんを囲んで堀江代表理事、県事務局が話し合い、「3分の1」の大きさに切ったベニヤ板に、大型ポスターを2枚貼り、村内の50～60ヶ所に張り出すことを決めました。

## ■県北グループが協力し合って取り組みます！

他地域からも協力を！

- ・10月に行われた平和宣伝行動の具体化のための県北グループ会議で、「宣伝行動の終了後、東海村平和委員会で話し合い、東海第二原発廃炉の取り組みを具体化する」「提起がなされたら、県北グループは協力共同で取り組む」ことを決めました。
- ・平和委員会県北グループには文書で呼びかけます。また近隣の他団体へも呼びかけます。

## ■予算は30,000円を提起。ワンコインカンパを呼び掛けます！

- ・ベニヤ板、角材、両面テープ、釘、等の経費が30,000円ほどかかります。
- ・1口500円の「ワンコインカンパ」を呼び掛けます。

## ■資材は、東海村平和委員会・川崎事務局長と堀江代表理事を中心に準備します！

- ・ベニヤ板（60枚）、角材（100本）、備品の購入など、事前に準備します。

## ■貼り出す場所は、東海村平和委員会が設定します！

- ・杭を打っても良い、立てた看板が目立つ場所等を、事前に選定しておきます。

## ■軽トラックを4台以上用意します！

- ・美和・緒川平和の会で2台。東海村、近隣の平和の会で2台を準備します。
- ・当日は、4つの地域に分け、軽トラックで回ります。

## ■「穴掘り用の鉄棒」「かけや」「ポンプハンマー」などの所有者は当日持参をお願い！

- ・所有している方は、当日ご持参下さい。

## ■「11月30日（水）9時」に川崎勝雄氏宅に集合します。

- ・午前中に、看板の制作し、ポスターを貼ります。
- ・午後に、4～5グループに分かれ、村内に貼り出します。

## 新聞意見広告の賛同者募集！動き出す！

ひたちなか平和の会は、事前にニュースと一緒に「お願い」を配布しました。「声を掛けると『毎年の取り組み出し、平和のために頑張っているのだから』と言って快く応じてくれます。特に中心になっている大和田さんは自他とも認めるベテラン。声をかけると多くの人が二つ返事で賛同してくれます。これからは昨年協力してくれた人を中心に個別に訪問して声をかけます」との報告です。7日（月）現在、個人

13名が賛同者しています。

水戸西平和の会は会長が率先して知人や関係団体の会員に声をかけます。出かけるときは必ず申込書を持って声を掛けます。7日現在、個人19名・3団体の賛同です。

事務局では新聞へ折り込みしました。6日（月）には、「折り込みにあったよ」と言って、わざわざ賛同を申し出てくれた人もいました。

## 守谷平和の会第11回総会

活動のまとめ・会計報告・方針を確認！

## 沖縄の歴史を学ぶ！



去る10月16日（日）、午後1時30分より、守谷平和の会第11回総会が守谷市中央公民館で開催されました。会員の参加12名、茨城県平和委員会代理理事・伊達さん、つくばみらい平和の会より芦田さんが参加しました。

総会の後、伊達代表理事の講演で「沖縄学習会」が行われ、時間一杯の熱弁で、沖縄の戦前、戦後を語っていただきました。伊達さんは、守谷に来られたのが7年ぶりとのことでした。県平和委員会に電話をすると、守谷の事を気づかっていただき、いつも「守谷の皆さんによるしくお伝え下さい」と言ってくれます。

当日の総会は、議長に嘉藤田さんが選ばれ、議事の進行も行い、挨拶は齊藤会長、続いて1年間の活動報告とまとめを会長が行いました。

活動のまとめでは、安倍自公政権に対し、戦争法廃止、立憲主義の回復のたたかいで、全国一斉総がかり行動、澤地久枝さんが呼びかける3の日行動に守谷平和の会など4団体共同で、守谷駅や294号線でのスタンディング行動を行ったこと。また並行して行なわれた2,000万署名の取り組みで243筆を集約したこと。

会計報告では会員から徴収した500円のうち、400円を上納し、残りの100円が守谷平和の会の活動費となっている実態が分かりました。

最後に、会員との親睦をはかる見学旅行が実施されなかったこと。しかし参加された皆さんが、理解され、会が提案した項目に全員が確認され、採決されました。

（「守谷平和の会ニュース 10/25発行 No.25号」より）

## 平和新聞

2016年11月15日（火曜日）

2124号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

## 平和かわら版 平和新聞茨城版 No.762

2016.11/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

# 平和委員会 県北グループ 秋の平和宣伝行動！

## 10月16日（日）～30日（日）に実施！



県北、秋の平和宣伝行動は、15日間連続して行われました。この取り組みでは、毎日日誌をつけ、翌日に申し送りするなど、丁寧な取り組みを進めました。

16日（準備）、17日（ひたちなか）、18～19日（日立）、21日（常陸太田）、22日（東海）、23日（常陸大宮）、24日（大子）、25日（美和・緒川）、26～27日（那珂）、28日（ひたちなか）、29日（東海）、30日（常陸太田）です。さらに、28日～30日は、特に「東海第二原発廃炉」に特化した宣伝が行われました。

日立市南部を回った宣伝では、「東海第二原発について、50%アレンジして宣伝」「途中、2ヶ所で大人が手を振ってくれた」「小学生の下校時『平和が一番』『戦争ダメ』のレコーダー流しで、子どもたちが手を振ってくれた」と記載しています。

21日では、「手を振ってくれる婦人あり」「軽自動車を止めて、『今の世の中狂っている』と声を掛けてきた男性あり。氏名不詳。

22日では、「沿道も対向車からも反応はない」  
29日では、「前回より手を振る人、会釈をする人が増えてきた」「午前中2時間、Aさんのオリジナル原稿（東海第二原発再稼働反対など）で車中より呼びかけた。」「録音ICを流すのと違った効果に気が付いた。今後取り入れたい」。

毎日の行程を、時間を含めて丁寧に記載、ガソリンの注油状況、走行kmなども漏れなく記載しており、次回以降の取り組みの大きな力になる内容になっています。

また県北ブロックでは、11月～12月に「ヒバクシャ核兵器廃絶国際署名 一斉行動」を設定した取り組みを進めています。

## 東海第二原発再稼働No! 県民の多数は「原発いらない！」 国民本位の政治を取りもどそう！主権者として声を上げよう！



日本原電は、東海第二原発の説明会を強行しています。東海第二原発は、2017年11月で40年経過しますから、「廃炉」すべきです。「廃炉」なら、現在行なわれているような「整備」も必要はありません。日本原電の説明会強行の動きは再稼働を狙ったものでしかありません。

### ■鹿児島県でも廃炉知事！ 来年は静岡県（浜岡原発）と茨城県（東海第二原発）でも！

新潟県知事選では、米山氏が「柏崎刈羽原発の再稼働反対」を打ち出し、原発再稼働容認の相手候補に6万票の差をつけて勝利しました。

又、保守県と言われている鹿児島でも、参議院選挙と同時に行われた7月の知事選で、川内原発の再稼働反対を表明した三反園氏が当選しています。「国民は誰も原発の再稼働を望んでいない」という感覚が広がっていることがはっきり見えてきました。

来年は、静岡県、茨城県の知事選です。「原発再稼働反対」の声を上げることが重要です。

### ■原発の廃炉コスト・発電コストを国民に押し付けることは許されない！

一方、福島原発の廃炉費用は2兆円又はそれ以上と言われてい

ますが、まだ見通しが甘いという声もあります。「発電コストが安い」というのが原発のウリでした。しかし電力の自由化が実施されて、「原発の発電コストは割高だ」ということが明らかになっています。安倍政権や財界・原発ムラは、廃炉費用も原発発電コスト高の負担も国民に押し付けることに躍起になっています。

### ■市民の声を無視する政治にノーを！！

憲法で保障されている地方自治の権利を無視する安倍自公政権は、原発政策でも沖縄への米軍基地押し付けと全く同じことをやってきました。地方自治体は国の出先機関ではなく、県民の生活と命を守るため自主的に判断し行動するのは当然のことです。

### ■立憲野党の共闘も動き出した！

立憲野党と市民との共闘は、参議院選挙では11の1人区で野党共闘が勝利させ、新潟知事選でも市民の声を無視する政治にノーを突きつける大きな力を生み出しました。

「共産党嫌い」自他とも認めていた民進党の野田幹事長も「野党4党の協議を加速して、最大限、議席を獲得できるよう努力したい」と語り、選挙協力の具体化に向け共産、自由、社民3党との幹事長・書記長会談を開く意向を示しました（11/9記事）。国民本位への政治の動きはさらに大きくなっています。

**緊急上映！**  
**「高江・森が泣いている」**  
**11月17日（木）18:30～（約1時間）**  
**市民ホールやたべ（視聴覚室）**  
 12月11日の「戦場ぬしみ」の上映の上映を企画していますが、事前学習会として【森の映画者製作】「高江一森が泣いている」の上映をいたします。  
 入場料は無料です。皆さんの参加をお待ちしています。  
**「戦場ぬしみ」上映実行委員会**  
[heiwatsukuba@gmail.com](mailto:heiwatsukuba@gmail.com)

**年金学習会** **聞いてなるほど！ギモン解消！**  
**お気軽にどうぞ！**  
**11月26日（土）午後1時開場**  
**大洗漁村センター（1階会議室）**  
**講師：長崎 誠さん**  
 （年金コンサルタント・県年金者組合相談室長）  
 午後1時30分から講義  
 午後2時40分から質疑応答  
 （終了3時40分予定）  
**主催：県年金者組合大洗支部**  
 （問い合わせ）大橋 029-267-7372  
 寺門 029-267-5472

**秋晴れの健康まつり！**  
**11月6日（日）に、茨城保健生活協同組合主催の「健康まつり」が開かれました。**  
 会場の水戸市本町1丁目の七軒町児童公園は、近くに備前堀が流れ、かまど神社に隣接した風情のあるところ。  
 各地域から集まった430人余りの参加者はゆっくと楽しみました。